

## 年末年始の天気と初日の出の予想

### ○ 年末年始の天気(12月28日から1月3日)

強い寒気の南下はないでしょう。30日から31日と2日に、冬型の気圧配置になりますが、長続きしないでしょう。日本海側は、雪や雨の日が多いでしょう。太平洋側はおおむね晴れますが、1日は曇りの所が多い見込みです。



(12月27日発表)

#### 北日本(北海道、東北)

北海道の日本海側とオホーツク海側は、31日まで雪の日が多く、30日と31日は荒れた天気になるでしょう。太平洋側は、29日に雪が降りますが、そのほかはおおむね晴れるでしょう。

東北の日本海側は、雪の降る日が多いでしょう。太平洋側はおおむね晴れますが、1日は曇りでしょう。

#### 東日本(関東甲信、東海、北陸)

関東甲信と東海は、おおむね晴れますが、1日は関東南部や東海は曇りでしょう。

北陸は、曇り空が続き、雪や雨が降りやすいでしょう。

#### 西日本(近畿、中国、四国、九州)

近畿は、やや雲の多い日もありますが、晴れの日が続くでしょう。北部は曇り空が続き、雨や雪の日があるでしょう。

中国は、山陽はおおむね晴れるでしょう。山陰は曇り空が続き、雨や雪の降る日があるでしょう。

四国と九州は、晴れる日が多いですが、1日は曇りでしょう。

#### 沖縄

沖縄は、30日から1日まで雨の日が続くでしょう。2日と3日は晴れるでしょう。

## ○ 初日の出の予想

2012 年元旦は全般に雲が多く、初日の出は「見えない」地域が多くなっています。「見えるかも」の地域は、山陽、京都から滋賀、関東北部と甲信、北海道の東部と北部にあります。一方、「見える」地域は少ないですが、近畿地方の太平洋側に広がっています。



(12月27日発表)

### 階級の説明

「見える」は、天気が晴れまたは晴れ時々曇りの場合としています。「見えるかも」は、曇り時々晴れです。「見えない」は、曇りあるいは雪や雨です。「見えない」となっても、雲の隙間から見える可能性があります。

本情報は2011年12月27日時点の予測資料から作成したものです。最新の気象情報は、(日本気象協会の気象情報サイト <http://tenki.jp/>)でご確認下さい。

以上